

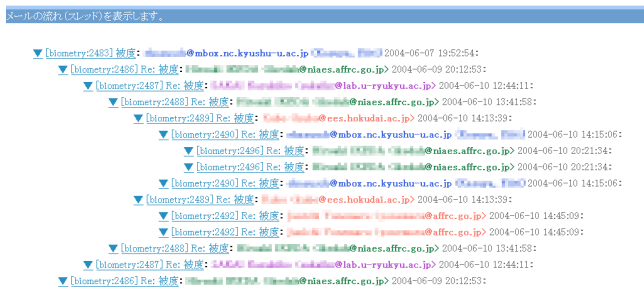
膨大な文章情報を意思決定に役立てる

電子メールを宝の山へ

メーリングリストという電子メールによる会議室では、質の高い情報が交換されています。メーリングリストの情報から、特定の事柄に詳しい人、ある人がどんな事柄に詳しいか、人と人との関係等を、視覚的に分かりやすく表示するシステム MOKA を開発しました。

■ 引用関係の利用

引用するという行為は、人間の知的活動の結果です。しかしながら、多くのメーリングリストの検索ツールでは、この引用関係を利用していませんでした。MOKA は引用関係を利用して、話題の一連の流れを構成します。MOKA ではこのメールの流れを検索して、それを一気に読むことができます。



メールの流れを表示したところ。表題の左にある▼マークをクリックすると、そのメールから始まるスレッドを一気に読むことができる。

■ 特定の事柄に詳しい人の検索

キーワードを含むスレッドへの出現頻度を調べることで、特定の事柄に詳しい人を検索することができます。

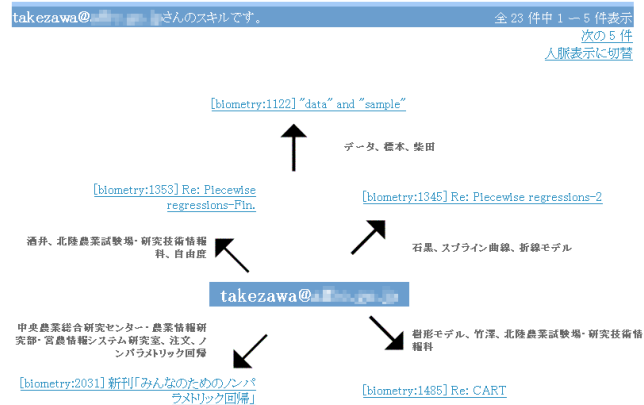


1. [takezawa@affrc.go.jp](#)
 - 11回: [biometry:1235] Kasuya's Pink Book
 - 9回: [biometry:1753] RxC テーブル要素のランダムな置き換えアルゴリズム
 - 3回: [biometry:2041] <Dts> 教えてください:統計「ノンパラの多重比較」
 - 3回: [biometry:2196] <Dts> 統計ソフトウェアの情報と購入
 - 3回: [biometry:2433] 変数変換方法について
2. [takezawa@affrc.go.jp](#)
 - 5回: [biometry:1690] 統計のフォーラム・掲示板
 - 5回: [biometry:2196] <Dts> 統計ソフトウェアの情報と購入
 - 2回: [biometry:1480] CART
 - 2回: [biometry:1755] <Conf> 統計科学関連学会の情報 (long)
 - 2回: [biometry:1899] <Q> 病理抵抗性試験の検定法

ノンパラメトリックに詳しい人の検索結果から上位2名を抜き出したもの。メールアドレスをクリックすると、その人を中心とした人脈を表示することができる。

■ スキルの検索

特定のメールアドレスが、スレッドに何回出現するかを調べることにより、その人がどんな事柄に詳しいのかを検索することができます。



takezawaさんのスキルを表示したところ。標本、自由度、ノンパラメトリック回帰、樹形モデル、スプライン曲線、折線モデルなどに詳しいことが分かる。人脈表示に切り替えをクリックすると、人脈を表示することができる。

■ 人脈の表示

引用関係とそこに出てくる言葉を調べることで、ある人がどんな事柄に関することを誰と情報交換しているかを調べることができます。



前の図から人脈を表示したところ。矢印の方向に情報が提供されている。矢印の太さは情報提供の強さを示している。takezawaさんはminakaさんとノンパラメトリック回帰についてよく情報を交換していることが分かる。

MOKAは「Mail Oriented Knowledge Awareness」の略称であり、日本語では「電子メールを利用した知識マネージメントシステム」という。MOKAは「データベース・モデル協調システムの開発」でNECシステムテクノロジーが行った研究成果の一部をアプリケーション化したものであり、農林水産省農林水産技術会議事務局筑波事務所電子計算課によって、下記のURLで運用されている。

お問い合わせ先

独立行政法人 農業・生物系特定産業技術研究機構 中央農業総合研究センター 農業情報研究部 グリッドコンピューティングチーム
木浦卓治 (e-mail: kiura@affrc.go.jp URL: http://moka.dc.affrc.go.jp/)